

2022年度 マテリアリティの目標及び実績

NFC VISION 2030	マテリアリティ	取り組み内容	KPI（評価指標）	目標数値 ※1	2022年度実績 ※1	SDGs
多様性を活かしたイノベーションで、未来の「キレイ」をお手伝い	人権	女性が生き生きと活躍できる会社になろう	・従業員の女性比率 ・管理職女性比率	・2030年代に女性管理職比率30%以上を目安とし、2027年度までに女性従業員比率20%以上、女性管理職及び管理職候補比率15%以上を目標とする。	・女性管理職比率0% ・女性従業員比率15% ・女性管理職及び管理職候補比率7%	   
		障がいのあるなしに関わらず等しく働ける職場になろう	・障がい者雇用比率	・2023年度末までに、障がい者雇用比率2.3%以上を目標とする。	・障がい者雇用比率2.67%	
		育児・介護を支援してワークライフバランスを実現しよう	・育児休業取得率 ・介護に対する具体的支援策	・2025年度末までに、育児休業取得率70%以上を目標とする。 ・介護に対する具体的支援策を検討する。	・育児休業取得率38%	
サステナブルなモノづくりで、地球の「キレイ」をお手伝い	環境	環境と共存できる製品開発をしよう	・研究開発投資額 ・特許件数	・2022年度研究開発予算：7.5億円 ・2022年度から2026年度末までの5年間の特許出願件数として累計75件を目標とする。	・研究開発費7.8億円 ・特許出願16件	      
		PRTR法対象物質排出量を削減しよう	・PRTR法対象物質排出量	・2030年度末までに、移動量2020年度比50%以上削減を目安として具体的な検討を進める。	・PRTR対象物質移動量33%増加	
		カーボンニュートラル社会の実現に貢献しよう	・温室効果ガス排出量 ・再生可能エネルギーの使用量	・2050年のカーボンニュートラル達成を踏まえて、政府が発表している2030年の産業部門CO2削減目標2013年度比38%を目安とし、具体的な検討を進める。 ・2023年度末までに、購入電力の再生可能エネルギー100%を目標とする。	・CO2排出量33%削減 ・購入電力のうち再生可能エネルギー利用率100%	
		産業廃棄物を削減し、再資源化を推進しよう	・産業廃棄物の発生量 ・リサイクル率	・2030年度末までに産業廃棄物量2019年度比20%以上削減を目安として、具体的な検討を進める。 ・2030年度末までに産業廃棄物リサイクル率90%以上を目安として、具体的な検討を進める。	・産業廃棄物量30%増加 ・産業廃棄物リサイクル率69%	
		水資源の有効活用を強化しよう	・水の使用量 ・排水量	・2030年度末までに水使用量を2019年度比10%以上削減を目安として、具体的な検討を進める。 ・2030年度末までに排水量2019年度比10%以上削減を目安として、具体的な検討を進める。	・水使用量15%削減 ・排水量18%削減	
コンプライアンスと安全・安心で、社会の「キレイ」をお手伝い	コンプライアンス	コンプライアンスを強化しよう	・コンプライアンス研修受講率	・毎年度、コンプライアンス研修受講率100%を目標とする。	・コンプライアンス研修受講率100%	 
	労働安全衛生	労働災害を防止し、労働者の安全と健康を確保しよう	・労働災害件数 ・研修受講率（化学物質、安全教育） ・ストレスチェック受検率	・毎年度、労働災害件数ゼロ件を目標とする。 ・毎年度、化学物質・安全教育等に関する研修受講率100%を目標とする。 ・毎年度、ストレスチェック受検率85%以上を目標とする。	・労働災害6件発生 ・化学物質・安全教育等に関する研修受講率100% ・ストレスチェック受検率93%	
	製品安全・品質	安全・安心な製品で社会に貢献しよう	・品質クレーム件数	・毎年度、品質クレーム件数前年度比50%以上削減を目標とする。	・品質クレーム件数45%削減	

※1 目標数値及び実績値は、日本精化単体の値